

# 金沢国際親善ニュース



ゲント市  
姉妹都市提携30周年

ゲント市ベーク市長(左端)に  
傘を贈る山出金沢市長(6月金  
沢にて) [左から2]

蘇州市  
姉妹都市提携20周年



蘇州市楊市長(右端)に傘を贈る  
山出金沢市長(10月蘇州にて)  
[右から2]

# 姉妹都市提携 ゲント市30周年 蘇州市20周年

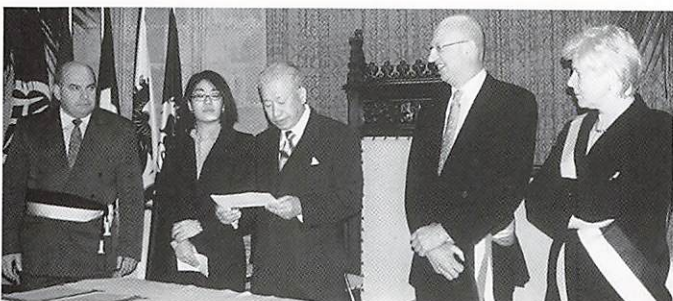
## 友好のあゆみを記念して 蘇州市、ゲント市、ナンシー市歴訪

2001年は、金沢市にとってベルギー・ゲント市との姉妹都市提携30周年、中国・蘇州市とは提携20周年の記念すべき1年でした。このため、金沢市ではこの1年間、それぞれの都市との交流をいっそう深めるため、さまざまな行事を行いました。こうした記念行事の一環として、この秋、金沢市の山出 保市長はゲント市と蘇州市を訪問しました。



山出市長と川 紘一 金沢市議会議長ほか3名の金沢市代表団が蘇州市を訪れたのは10月6日から。代表団は、蘇州市内にある公園、東園の中に「金沢庭園」が完成したことから、金沢庭園開園式に出席しました。「金沢庭園」には水のせせらぎとことじ灯籠が配され、兼六園の風情を表現しています。また、滞在中、山出市長は楊 衛澤蘇州市長より蘇州市榮譽市民の称号が贈られました。このほか、代表団は「楓橋夜泊」の詩で有名な寒山寺や、世界遺産の一つに数えられる庭園、拙政園を訪問し、美しい古都の趣を堪能しました。

また、10月20日からは山出市長夫妻ほか2名の代表団が、ゲント市を訪問しました。ゲント市では市庁舎で行われた記念式典に出席し、フランク ベーク・ゲント市長と今後の友好的な関係の発展を約した交流合意書を交わしたほか、ゲント大学より研修生の受け入れ、金沢美大とゲント市内にある王立芸術アカデミーとの間での留学生の交換など、新しい交流のアイデアが生まれました。また一行は、ヨーロッパ滞在中に、隣国フランスの姉妹都市ナンシー市も訪問し、アンドレ ロッシェノ・ナンシー市長や姉妹都市交流の関係者と会見したり、旧市街地のまちなみを視察するなどして、両市間の友情をより確かなものとししました。



## ようこそ、百万石まつりへ

今年、第50回を迎えた金沢百万石まつり。この記念のまつりに、姉妹都市提携30周年となるゲント市のフランク ベーク市長をはじめ、蘇州市より包 国新副市長、アメリカ・バッファロー市よりトーマス グリード副市長らの代表団をお招きしました。一行は前田利家の入城を模した華麗な行列を楽しんだほか、自らもオープンカーに乗って百万石行列に参加し、集まった多くのお客様にごあいさつしました。夜は中心街を横切ってくり広げられた、百万石おどり流しの踊りの列に加わった方もいました。



同時に、山出市長とベーク市長は、今後の交流に関する合意書への調印を行い、「学術・文化」、「都市交通」、「環境」の3つの分野で、さらに交流を深めていくことを約束しました。また、蘇州市とバッファロー市からの代表団も見守る中、山出市長は、金沢市・ゲント市の交流のために大きな貢献をされたベーク市長に、特別名誉市民証を贈呈しました。

ベーク市長はまた、ゲント市内にあるゲント1（ワン）郵便局と姉妹関係にある金沢中央郵便局を訪れました。金沢中央郵便局は、ゲント風にしつらえた内装が美しい郵便局です。郵便の自動区分機を見学したベーク市長は、そのしぐみに大変、興味を持たれた様子でした。



## 蘇州市長をお迎えして



秋に蘇州を訪れた山出市長が、楊衛澤蘇州市長を金沢にご招待したことから、2002年が明けた早春に、金沢で再会が果たされました。

楊市長ほか5名の代表団は、東京でのシンポジウムで講演を終えた後、わずかな時間を縫って金沢入り。美しい絹の中国風の着で市庁舎を訪れた楊市長を大勢の市民や市職員が出迎えました。また、市庁舎エントランスホールでは、蘇州市と金沢市の末永い友情を願って蘇州市より贈られた、「金沢・蘇州平和友好の鐘」の除幕式が執り行われ、楊市長、山出市長らの手によって、重厚な鐘が披露されました。

その後、楊市長と山出市長の間で、「相互訪問」、「環境に配慮したまちづくり」、「青少年交流」、「民間分野での交流支援」の4点を今後の交流のテーマとする交流合意書が交わされました。

また、蘇州市と金沢市の活発な交流に大きな貢献をされた楊市長に、山出市長から特別名誉市民証が贈呈されました。特別名誉市民証を贈られた姉妹都市の関係者は、楊市長で18人目です。引き続き



催された市民歓迎会では、蘇州市と金沢市の交流にゆかりのある金沢市民の方々と和やかに歓談し、「平和友好の鐘」を囲むなどの記念撮影など、ほほえましい場面も見受けられました。

翌日、楊市長一行は、日本国内のもう一つの姉妹都市である大阪府池田市に向かうため金沢を出発しました。



## 秋晴れの中、蘇州市都市緑化代表団来訪

9月8日より金沢城趾公園を主会場として開催された「第18回全国都市緑化いしかわフェア」の視察のため、蘇州市より代表団が来訪しました。



蘇州市園林緑化管理局副局長、茅曉偉氏を団長とする5名の代表団は、10月23日に金沢を訪れました。代表団

一行は、秋晴れに恵まれたなか、見事に菱櫓、五十間長屋が復元された金沢城址公園で、全国都市緑化フェアを視察したり、石川県林業試験場を訪問するなど、両市に共通する目標であるみどりあふれるまちづくりへの知識を深めました。

## 伝統芸能を堪能 蘇州市物産文化展、開催



11月1日から6日まで、香林坊大和8階ホールにおいて、「蘇州市物産文化展2001」が開催されました。文化展会場においては、水の都の風情あふれる蘇州

市内の風景や、両市の間で行われたさまざまな交流行事の模様など、姉妹都市提携以来20年の歴史のあゆみを物語る写真や記念品が展示されました。

また、蘇州市より美しい冠や衣装を着けて、故事などを題材にした劇を演じる「昆劇」や、琵琶や三弦（三味線のような弦楽器）を演奏しながら、楽しい



ストーリーを歌う「評弾」を演じる芸能団を招き、物産文化展を訪れた多くのお客様に、蘇州の伝統芸能を披露しました。隣の物産展会場でも中国のさまざまな物産や食品などが販売され、楽しくためになる会となりました。

## 蘇州市へ「あけましておめでとう」

2002年の年明けを祝う山出市長のビデオ・メッセージが、大晦日の深夜、蘇州市のテレビ局を通じて放送されました。

ビデオ・メッセージは、年末に蘇州市からの要請を受け、撮影されたものです。メッセージは2分程度で、市庁舎内であらかじめ撮影され、蘇州市へ送られました。メッセージの中で山出市長は、2001年秋に蘇州を訪れ、歓迎を受けたことに触れ、今後ともよりいっそう両市の友情が深まるよう、新たな年に向けての祈りの思いを述べました。

なお、メッセージは、中国語字幕入りで放送されたとのこと。

# 世界が友達! 青少年交流

## ようこそ! 中学生親善団の皆さん!!

2001年7月5日から12日まで、ワレリー・ベルホジン市議会議員を団長とする中学生訪問団22名が来訪しました。一行は、森本小学校、南小立野小学校を訪問し、児童の企画によるゲームや日本文化の紹介を楽しみました。また、ホームステイの体験により、日本の生活様式の理解を深めるとともに、交流会などを通じて多くの方々との触れ合い、たくさんの思い出を持ってイルクーツ市へ戻りました。

また、訪問団には、環境専門家であるエカテリーナ・ボヤルキナ環境課長と就学前教育専門家のガリーナ・イツコヴァ教育



振興課長も来訪し、それぞれ本市の施設の視察や職員との意見交換を行いました。

## 金沢市新体操団を初めて派遣

2001年8月31日から9月8日まで、永山裕二金沢市教育次長を団長とする金沢市新体操団一行11名をイルクーツ市へ派遣しました。金沢市から新体操団を派遣するのは初めてのことで、一行は、空港での温かい歓迎を受け、イルクーツ市の方々の優しい気持ちに触れ、緊張をほぐすことができました。本番の新体操演技会は、9月4日に市内の「スポーツ宮殿」で開催され、観客の大きな拍手や声援が、金沢市の選手達を大変感激させるとともに、演技会終了後は、イルクーツの市の選手達とも交流し、相互の友情を深めました。

また、一行は、市内視察や学校訪問などを行い、姉妹都市での様々な経験を胸に帰国しました。



## 友情をそだてた夏 金沢市中学生親善団、蘇州へ

金沢市内の7つの中学校から、10人の生徒が蘇州市を訪問しました。金沢市中学生親善団は、中屋 外洋・金沢市建設部担当部長を団長とし、医師、引率の中学校教諭を含めた合計15名。中学校の夏休みを利用して7月22日に金沢を出発しました。

中学生親善団一行は、蘇州市の「少年宮」(生涯学習施設)や蘇州市第三中学校を訪問して、餃子



づくりに挑戦したり、ホームステイを通じて蘇州の家庭生活の雰囲気や味を味わったり、言葉を超えて、蘇州の中学生とも友達になれたようです。

ところで、7月下旬から8月上旬の蘇州は盛夏。気温は40度近くまで上昇し、元気な中学生たちも、金沢以上の蒸し暑さにはさすがに閉口した様子です。そんな中、最年長の中屋団長がいつでも一番元気だったとか…。

学校もちがう初対面の10人の中学生が訪れた夏の蘇州市。いつもの夏とはひと味もふた味もちがう思い出がたくさんできました。

## いつまでも友達 蘇州市青少年使節団、金沢へ

次は蘇州市の中学生たちが金沢を訪れました。蘇州市青少年使節の一行は、蘇州市教育工会主席、袁 迪氏を団長とし、蘇州市の中学生15名を含む20名。夏休みも終わりに近づいた8月22日に金沢に到着しました。

蘇州の中学生のうち10名は、金沢の中学生親善団が蘇州を訪れた際にホームステイでお世話になった家庭の子供たち。親善団に参加した金沢の中学生も再会を喜び、今度はホストファミリーとして蘇州の中学生を歓迎しました。



## 華やかな演技で市民を魅了



2001年2月1日から9日まで開催された「金沢ネッサンス冬まつり」にあわせて、1月30日から2月6日の日程でペロフ・アレクセイ・ヴァシリエヴィチ イルクーツク市市議会議員を団長



とするイルクーツク市新体操選手団一行8名が来訪し、3日に市総合体育館で行われた新体操演技会にブルガリア選手団や全日本選手団らとともに参加しました。当日は、朝早くから会場に多くの観客が詰めかけ、新体操競技の人気の高さがうかがえまし

た。演技会が開始されると、観客は、目の前で繰り広げられる選手らの繊細かつ華麗な演技、ダイナミックな動きに魅了され、演技終了後は、選手に対して大きな拍手が送られていました。

また、同団は、大徳小学校へ訪問し、児童たちとの交流を深めるとともに市内視察なども行い、金沢の伝統文化を体験しました。



## 学びあう心、いつまでも ナンシー市交換留学生

1973年以来、ナンシー市と金沢市の間で行われている約1年間の留学生交換。2001年は留学の期間を終えたナンシーの大学生がフランスへ帰国し、入れ替わりに金沢の大学生がナンシーへ旅立ちました。



アニザベール・ベルトさんはナンシーからの14人目の留学生。日本の美術に興味を持ち、2000年10月から金沢美術工芸大学で漆芸を学びました。7月6日、帰国を前に、

山出市長にあいさつに訪れたベルトさんは、ユニークな素材解釈から生み出された個性的な漆作品を山出市長に見せながら、1年間の金沢滞在の成果を報告しました。

代わって、金沢から15人目の留学生としてナンシーへ向かったのは、金沢美術工芸大3年の柳井 睦さん。独特のやわらかな雰囲気をもつ柳井さんですが、ナンシー留学に向けて日頃からフラ

ンス語の練習を積んできた努力家でもあります。8月9日、山出市長に出発のあいさつに訪れた柳井さんは、特に絵画や版画を勉強したいと、留学生活への決意を語りました。

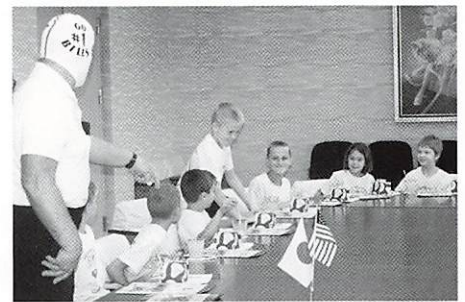


## ザ・デストロイヤーと ちびっこレスラーたち

日本でもプロレスラーとして大活躍したザ・デストロイヤーさんがちびっこレスリング選手団を引き連れて金沢にやってきました。

ザ・デストロイヤー少年レスリング選手団は女子選手一人を含む8名の選手と5名の役員の総勢13名。6歳から11歳までの選手たちは、階級も22キログラムから36キログラムまでと超軽量級です。一行は志賀町で開催される全国少年レスリング選手権大会に参加するため来日しましたが、選手たちが全員、金沢市の姉妹都市であるバッファロー市の出身であることから、バッファロー市長からの親書をたずさえて、金沢にあいさつに来てくれました。

原田 淳志助役と懇談した選手たちは、バッファローと金沢の交流の橋渡しになるようにと、トレーニングの一つであるブリッジを披露してくれました。



## ゲント市 [ベルギー王国] Ghent, Kingdom of Belgium

### ゲント市概要

人口 23万人  
面積 156km<sup>2</sup>  
提携の年 1971年(昭和46年)  
主な言語 オランダ語(北部公用語)  
フランス語(南部公用語)  
ドイツ語  
URL www.gent.be (日本語×)

ゲントは7世紀頃、サン・バヴォン、サン・ピエールの2つの僧院のまわりに発達し、当時はガンダと呼ばれていました。サン・バヴォン聖堂には「神秘の子羊の礼拝」という絵画が保管されており、ヴァン・ダイク兄弟の作とされています。サン・バヴォン聖堂をはじめ、サン・ニコラ教会、サン・ミッシェル教会、フランドル伯爵城、市庁舎などは観光客が必ず訪れる美しい建造物です。

ゲントには史実にまつわるお祭りがあります。カイル皇帝の統治時代、ゲントでは戦争のため、高い住民税が課せられていました。市民は重税に抗議しましたが、カイル皇帝はこのような市民の声を封じるため、抗議に参加した市民を絞首刑に処しました。現在では、この絞首刑の様子を模したお祭りが行われています。ゲントの中心街を絞首刑のロープを首にかけた人々が踊りながら行進するパレードを皮切りに、パーティーやさまざまなイベントが約10日間続きます。恐ろしい歴史が、現在では市民の楽しみの場として受け継がれています。

### ゲントにて メラニー・ヴァンデルコブ

メラニーさんはゲント大学で東洋文化言語学を修了し、現在メルカトル上級学校で日本語学を勉強しています。2002年4月から6月にかけて、金沢に滞在し、企業研修などを行うことになっています。

## イルクーツク市 [ロシア連邦] Irkutsk, Russian Federation

### イルクーツク市概要

人口 67万人  
面積 306km<sup>2</sup>  
提携の年 1967年(昭和42年)  
主な言語 ロシア語(公用語)  
URL www.icc.ru (日本語×)

イルクーツクは、アジアの中央に位置し、バイカル湖から66km、豊かな水量の

アンガラ川のほとりにあります。気候は大陸性で、昼と夜、及び年間の気温の高低差が大きく、冬は厳しく(-35℃)、乾燥しており、夏は、日中暑く(30℃)、夜は涼しくなります。

イルクーツクは、ロシア極東の都市で、大きな人口規模を持った都市の一つです。2001年1月1日の統計によると、人口は、約591,200人。この中には、ロシア人、ウクライナ人、ブリヤート人等、50以上の民族が含まれています。市民の平均年齢は、学生が多い(住民の12%)ため、比較的若く33才となっています。

イルクーツクは、商業都市として発展してきました。地理的に有利な条件を占め、ヨーロッパと極東との商業の中継地としての役割を果たしてきました。現在も、シベリア極東の商工業の中心地として栄え、世界の70カ国との経済活動を支えています。工業については、100を超える企業が活



## ナンシー市 [フランス共和国] Nancy, French Republic

### ナンシー市概要

人口 10万人(大都市圏28万人)  
面積 15km<sup>2</sup>(大都市圏165km<sup>2</sup>)  
提携の年 1973年(昭和48年)  
主な言語 フランス語  
URL www.ot-nancy.fr/  
(ナンシー観光局、日本語○)

ここは、ところかしこ、金沢に似た雰囲気、気の漂う街です。何となく、人柄のおっとりしたところ、街のあちらこちらに、昔の名残りが顔をのぞかせて、毎日、小さな発見があります。

ここにきて最初の1、2ヶ月は、なにがなんだかよく分からなかった学校のシステムにも、ちょっとずつ慣れてきました。

この空気も、少しずつ肌に馴染んできたでしょうか、などといいつつ、いつも迷子のような顔をしているようで、周りのひとや、友達に助けられているのは、相変わらずです。

日本にいるときには分からなかった、外国生活での問題、大変さもあるけれど、逆に、それを味わっている他の国からきたお友達と仲良くなったりもして、それがきっかけで、ドイツや、チェコにいく機会も与えられました。楽あれば苦あり、でも、実際に身をもって体験することで得られるものが、イチバンのお土産になりそうです。

### ナンシーにて 柳井 睦

柳井さんは金沢美大の大学生。現在は、国立ナンシー美術学校で勉強するため、ナンシーに住んで5ヶ月になりました。

## 蘇州市 [中華人民共和国] Su Zhou, People's Republic of China

### 蘇州市概要

人口 210万人(大都市圏580万人)  
面積 178km<sup>2</sup>(大都市圏8,488km<sup>2</sup>)  
提携の年 1981年(昭和56年)  
主な言語 漢語(北京語)  
URL www.sz.js.cn/  
(日本語×)

古来、中国で「天には天国があり、地には蘇州と杭州がある(蘇州、杭州は天国と同じくらい素晴らしいところである)」といわれた蘇州。この蘇州という

まちはどんなところでしょうか。

「呉の国」蘇州：蘇州は約2500年前、春秋時代の呉の都。呉門画派、呉門画派、呉服など呉文化の発祥地として世界に影響を与えています。

「水の都」蘇州：北に長江、西に太湖、南北に大運河、そのほかにも湖やクリークが網の目のように通い、情緒ある風景をつくりだしています。また、水に恵まれていることから、美味しい米や茶などの農産物、フナ、ウナギ、エビ、上海蟹などの水産物が一年中豊富です。

「庭園都市」蘇州：60ある宋代、清代から保存されている庭園のうち19カ所が公開され、9カ所が世界遺産に認定されています。そのほか寒山寺、周荘、同里も人気があり、「東洋のベニス」と呼ばれています。

動をしています。工業生産の47%は、機械生産が占めており、二番目が食料品で35%、発電事業が10%となっています。

イルクーツクは、シベリアの科学と文化の中心地でもあります。ロシア科学アカデミーのシベリア研究所が設置されているほか、10の国立の高等教育施設などがあります。また、豊かな文化的伝統を持っています。これは、厳しい一方で、資源豊かかつ美しいこの土地は、力強い精神、勇敢、そして進取の気質の富む人々を引き寄せてきたからあり、多くの歴史的、文化的な史跡が残されています。また、まちには、6つの劇場、多くの博物館、スタジアム、そして極東地域唯一のオルガンホールも置かれています。

イルクーツクは、独特の特徴を持ったまちです。19世紀頃の多くの木造建築物が残されており、まちの外見は、西洋的なものと東洋的なもの、新しいものと、古いものがよく調和しています。

イルクーツクにて イルクーツク市長 V. V. ヤクボフスキー

ヤクボフスキー市長はイルクーツク市長を務めて5年目になります。2001年は日口沿岸市長会が開催された新潟市で山出市長と会見しました。



## バッファロー市 [アメリカ合衆国] Buffalo, United States of America

バッファロー市概要

人口 33万人  
面積 129km<sup>2</sup>  
提携の年 1962年(昭和32年)  
主な言語 英語  
U R L www.ci.buffalo.ny.us  
(日本語×)

皆さん、こんにちは。

バッファローというと、「野牛？」と思われるでしょうが、実はバッファローの名前の由来は「美しい流れ」を意味するフランス語から来ています。その名の通り、水に恵まれ、緑豊かな美しいまちです。緯度は北海道と同じくらい。だからスキー、スケート、アイスホッケーなどウィンタースポーツがとても盛んです。

100年ほど前、バッファローはナイアガラを利用した水力発電でたいへん栄えました。アメリカで最初に街灯に電気が使われたのはバッファローだといわれています。有名な造園家、オルムステッド氏がテラウエア公園を中心にまちづくりを進め、現在も昔の面影を残した美しい建造物が散在しています。その後、一時、産業が衰退しましたが、五大湖の地の利を活かしたハイテク産業の流通で復興をめざしています。

また、バッファローは医療機関、教育機関のレベルの高さでも知られています。ニューヨーク州立大バッファロー校には外国人のための英語教育機関があり、日本人も数多く学んでいます。

バッファローは、市民に気さくで人なつこい人が多いため、「隣人のまち」とも呼ばれています。これはこのまちが移民を広く受け入れ、さまざまな民族が共生してきたところから来ているのではないのでしょうか。

皆さんもぜひ一度、バッファローに来てください。

バッファローにて 道井 孝子

道井さんは、バッファロー・金沢姉妹都市交流委員会の副会長。バッファロー市と金沢市の交流のためにたいへん力を尽くされている、心強い味方です。

## ポルト・アレグレ市 [ブラジル連邦共和国] Porto Alegre, Federative Republic of Brazil

ポルト・アレグレ市概要

人口 150万人  
面積 497km<sup>2</sup>  
提携の年 1967年(昭和42年)  
主な言語 ポルトガル語(公用語)  
U R L www.portoalegre.rs.gov.br/  
(日本語×)

ポルトアレグレ市の起源は、1752年にアゾレス島からの移住者が住み始めたこととさかのぼります。とても、住みやすいまちです。

市の面積は497km<sup>2</sup>。また、市の面積と同じくらいの広さのグアイーバ湖では水上スポーツも楽しめます。湖に沿った広い道路で散歩、サイクリング、ローラースケートをする人々もいます。夕方にはマテ茶(こちらの伝統的な飲み物)を飲みながら、美しい夕焼けを眺めることもできます。

ポルトアレグレ市には「パルコン」、「マリニア」、「レデンゾーン」など、多くの公園があります。中でもレデンゾーン公園は市民に最も人気があり、日曜日に開催されるフリーマーケットで民芸品や骨董品を買うことができます。また、文化的な催しや政治集会が行われることもあります。

ポルトアレグレ市は、ブラジルの中で最も生活水準が高いと言われており、約14年間続いている労働党政権のもとで、市民参加型の政治が行われています。

また、ポルトアレグレ市には「インテルナショナル」と「グレミオ」の2つのサッカーチームがあります。グレミオは1983年にクラブチーム世界になりました。

ポルトアレグレにて ロザリーア・ロゼンタール

ロゼンタールさんは、ポルトアレグレ市内のリオ・グランデ・ド・スル州地方裁判所で、裁判官の秘書の仕事をしています。ロゼンタールさんはポルトアレグレ生まれのポルトアレグレ育ち。心からポルトアレグレを愛する女性です。

「シルクの産地」蘇州：宋代、「日に万疋の絹を出し、天下の衣を満足させる」といわれた蘇州。現在でも綿紡績、絹織物、縫製は蘇州の代表的な産業として知られています。

「柔らかい」蘇州：水が多く落ち着いたまちなみの蘇州は柔らかい印象を与えます。また蘇州の人々が話す呉風の方言も柔らかく、市民の人柄も柔和です。柔らかい雰囲気蘇州美人も大勢います。伝統芸能の評弾や昆劇も柔らかかなおもしろさがあります。

「経済成長をとげる」蘇州：東に中国シンガポール工業団地、西に国家ハイテク技術産業開発区を擁する蘇州。外資を導入してハイテク技術の開発に力を注いでいます。現在、蘇州は上海、北京、広州に次ぐ経済力を持つ先進都市でもあります。

蘇州にて 周 昊

周さんは蘇州市外事弁公室(日本の外務省に相当する機関)にお勤めで、日本語も堪能です。趣味の写真で、美しい蘇州のまちを数多くカメラにおさめています。

# こんにちは、KANAZAWA

国際交流員より

## 杜 少平 さん (中国)

さようなら、金沢。

今年(ことし)は例年(れいねん)よりやや

温度(おん ど)が高(たか)めで、3月(がつ)

中旬(ちゅうじゆん)なのに桜(さくら)の蕾(つぼみ)が

そろそろ咲(さ)くところで

すが、金沢(かなざわ)も一年(いちねん)の最

も美しい季節(きせつ)を迎(むか)えようとしています。

気が(き)つけば、もう3月(がつ)

です。振りかえ(ふりかえ)ってみれば、一年間(いちねんかん)は本当(ほんとう)に早(はや)いと強(つよ)く感じ(かんじ)ました。

そろそろ任期(にんき)を終(お)えて蘇州(そしゅう)に帰(かえ)ることになります。

金沢(かなざわ)は蘇州市(そしゅうし)との姉妹(せまい)関係(かんけい)係(けい)締(てい)携(けい)20周年(しゅうねん)を記念(きねん)するため、国際

交流員(こうりゅういん)として私(わたし)を受け入(うけい)れてくれることになりました。大学(だいがく)の

専攻(せんこう)が日本語(にほんご)だから、私(わたし)にとっては待(まち)ちに待(まち)ったチャン(チャン)ス。そし

て、興奮(こうふん)と不安(ふあん)の気持(きもち)ちをもちながら、海外(かいがい)で初(はじめて)めての一人暮(ひとりぐ)

らしは始(はじ)まりました。日本(にほん)は初(はじめて)めてではない私(わたし)でしたが、ホーム

シック(あたら)と新(あたら)しい環(かん)境(きやう)に適(てき)応(おう)する難(むづか)しさが少(すこ)しづら(すこ)しづら思い出(おも)い出(で)して

残り(のこ)りました。でも、生活(せいかつ)がだん(だん)だん多(た)彩(さい)になり、仕事(しごと)も少(すこ)しづ

つうまくなるにつれ、自(じ)分(ぶん)の世界(せかい)も広(ひろ)くなり、たいへん(たいへん)な一人暮(ひとりぐ)

らしの中(なか)で、かなり楽(たの)しさを体(たい)験(けん)することができました。特に、

春(しゅん)夏(か)秋(あき)冬(ふゆ)それぞれ風物詩(ふうぶつし)か金沢(かなざわ)は、私(わたし)の夢(ゆめ)でも懂(と)れる所(ところ)

で、豊(ゆた)かな伝(でん)統(とう)と文(ぶん)化(か)に根(ね)ざした良(りやう)識(し)深(しん)い市民(しみん)から人間(にんげん)の心(こころ)

のきれいさを知ることもできました。

一年間(いちねんかん)ここで体(たい)験(けん)したすべ(すべ)てのものが私(わたし)の人生(じんせい)の宝(たから)です。会(あ)うは

別(わか)れのはじ(は)めとよく言(い)われますが、金沢(かなざわ)の皆(みな)さん、いつまでもお元

気(き)で、私(わたし)は海(うみ)の向(むか)うで皆(みな)さんのご活(かつ)躍(やく)とご健(けん)勝(しょう)をお祈(いの)ります。



## ジルベルト・サントス さん (ブラジル)

ちょうど一年前(いちねんまえ)、僕(ぼく)は不安(ふあん)な気持(きもち)ちで金沢(かなざわ)にやってきました。

国際交流員(こうりゅういん)の仕事(しごと)は一体(いつたい)どうい(どう)うもの(もの)なのか、金沢(かなざわ)はどうい(どう)うま

ちなのかさ(さ)っぱりわ(わ)からな(な)かつた(た)から(ら)です。金沢(かなざわ)の生活(せいかつ)と仕事(しごと)

に慣(な)れてきて、なんと1年(いちねん)の早(はや)かつた(た)こと(こと)でしょう！ 一番(いちばん)心(こころ)配(ぱい)

していた(いた)のは冬(ふゆ)のこと(こと)ですが、雪(ゆき)が降(ふ)った(た)あと(あと)に自(じ)転(てん)車(しゃ)で転(ころ)んだ(だ)

こと(こと)を除(のぞ)けば、意(い)外(がい)に気(き)軽(けい)に過(か)ごせ(せ)ました。夏(なつ)に海(うみ)に行(い)つたり、冬(ふゆ)

にス(ス)キー(キー)に行(い)つたり、思(おも)い出(で)深(しん)い(い)1年(いちねん)で(で)した。

この1年(いちねん)間(かん)、料(りやう)理(り)教(きやう)室(しつ)、ブラジ(ブラジ)ル理(り)解(かい)講(こう)座(ざ)、公(こう)民(みん)館(かん)でのスピー

チ(ち)、学(がく)校(こう)訪(ほう)問(もん)な(な)ど(ど)の仕(し)事(じ)を(を)し(し)ま(ま)した(した)。た(た)ま(ま)に路(ろ)上(じやう)で「この前(まへ)、新

聞(ぶん)やテレ(テレ)ビ(ビ)でサ(サ)ント(ント)ス(ス)さん(さん)を(を)見(み)た(た)よ(よ)」とい(い)う風(ふう)に話(わ)し(し)か(か)け(け)ら(ら)れる

こと(こと)もあ(あ)り(り)ま(ま)す。金(かな)沢(ざ)市(し)民(みん)の皆(みな)さん(さん)に顔(かお)を知(し)つ(つ)て(て)も(も)ら(ら)え(え)た(た)こと(こと)を

と(と)て(と)も(も)嬉(うれ)しく思(おも)い(い)ま(ま)す。

2年(にねん)目(め)を迎(むか)えて、これ(これ)か(か)ら(ら)も一(いち)か(か)ら(ら)始(はじ)める(める)気(き)持(もち)ち(ち)で頑(がん)張(は)つ(つ)て(て)い

き(き)たい(たい)と思(おも)い(い)ま(ま)す。よ(よ)ろ(ろ)しくお(お)願(ねが)い(い)いた(た)し(し)ま(ま)す。



## ありがとう、お元気で…

さまざまな活(かつ)動(どう)を通(つう)じて、母(はは)国(こく)の文(ぶん)化(か)を金(かな)沢(ざ)に伝(でん)えてくれ

た2名(めい)の国(こく)際(さい)交(こう)流(りゅう)員(いん)が、任(にん)期(き)を(を)終(お)えて金(かな)沢(ざ)を(を)離(り)れ(れ)ま(ま)した(した)。

任(にん)期(き)を(を)終(お)えた国(こく)際(さい)交(こう)流(りゅう)員(いん)はベル(ベル)ギー(ギー)出(しゅっ)身(しん)のネ(ネ)ー(ー)ラ(ラ)・デ(デ)ュ(ュ)ブ

リ(リ)ー(ー)さん(さん)とア(ア)メ(メ)リ(リ)カ(カ)合(がっ)衆(しゅう)国(こく)出(しゅっ)身(しん)のメ(メ)ガ(ガ)ン(ン)・ト(ト)ー(ー)ビ(ビ)ン(ン)さん(さん)。

二(ふた)人(にん)は市(し)民(みん)の方(かた)た(た)つ(つ)のり(り)や(や)り(り)講(こう)師(し)と(と)な(な)っ(つ)て、それ

ぞ(ぞ)れ(れ)の母(はは)国(こく)の文(ぶん)化(か)を(を)紹(しょう)介(かい)す(す)る国(こく)際(さい)理(り)解(かい)講(こう)座(ざ)を(を)開(あ)き(き)く(く)し(し)たり、保

育(いく)園(えん)に招(まね)か(か)れてイ(イ)ース(ース)ター(ター)・デ(デ)イ(イ)に、恒(こう)例(れい)行(ぎやう)事(じ)である(ある)た(た)ま(ま)ご

さ(さ)が探(たん)し(し)を(を)し(し)たり、また、市(し)役(やく)所(じょ)で海(かい)外(がい)か(か)ら(ら)の客(きやく)様(さま)を(を)お(お)迎(むか)え(え)す

るとき(とき)には通(つう)訳(やく)として働(はたら)いたり、ま(ま)さに大(だい)忙(まい)しの毎(まい)日(にち)。明

る(る)き(き)さ(さ)く(く)な(な)性(せい)格(かく)で、講(こう)座(ざ)の

生(せい)徒(た)ち(ち)や職(しょく)場(ば)の仲(な)か(か)ら(ら)大(だい)

人(にん)気(き)の二(ふた)人(にん)で(で)した(した)。

離(り)任(にん)にあ(あ)た(た)つ(つ)て、山(やま)出(しゅっ)市(し)長(ちやう)

は、二(ふた)人(にん)の活(かつ)躍(やく)を(を)た(た)た(た)え(え)て感

謝(しゃ)状(じやう)を(を)贈(くわ)呈(てい)し(し)ま(ま)した(した)。デュ(デュ)ブ

リ(リ)ー(ー)さん(さん)、ト(ト)ー(ー)ビ(ビ)ン(ン)さん(さん)が、

これ(これ)か(か)ら(ら)も(も)そ(そ)れ(れ)ぞ(ぞ)れ(れ)の道(みち)で活

躍(やく)さ(さ)れる(れる)よ(よ)う(う)期(き)待(たい)し(し)て(て)い(い)ま(ま)す。



## キャロライン・ルイス さん (イギリス)

こんにちは、キャロライン・ルイスです。

私はロンドンの郊外、バーネットというまちの出身です。人口はちょうど金沢と同じくらいです。バーネットはロンドン市街と田園地帯の境目にあるので、市街に向かえば大都会のロンドン、田園に向かえば豊かな自然を味わえるまちです。

私は根上町で2年間、国際交流員として勤務した後、去年の7月に金沢市にやってきました。普段は金沢国際交流財団で働いています。根上町では主に学校や保育園など教育に関係する仕事が多かったのですが、金沢ではイギリスの文化や料理を紹介する理解講座や海外からのお客様の通訳など、仕事の幅が広がりました。

金沢は文化や歴史を大切にしているすてきなまちだと思います。これからもさまざまな仕事にチャレンジしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします！



## ローズマリー・ドンク さん (ベルギー)

ベルギーの首都ブリュッセルから来ました、ローズマリー・ドンクと申します。ベルギーのゲント市は金沢市の姉妹都市です。この二つのまちの交流のお手伝いをするため、去年の8月から金沢市役所国際課で国際交流員として働いています。

国際交流員の仕事とはどんなものでしょうか？ 私はこれまで、料理教室やベルギーのクリスマス行事の紹介などのベルギー理解講座を開いたり、ゲント市やナンシー市からのお客様の通訳をしたり、郵便を翻訳したり、いろいろな仕事をしました。

私が金沢に来てから7ヶ月がたちました。思ったより早く、金沢の生活に慣れることができましたと思います。金沢は緑が豊かで、伝統的な文化もたくさん残っています。また、市街地には電柱や電線が見えないので、ヨーロッパに似た雰囲気があります。そして何より、金沢の方は皆さんとても親切なので、安心して暮らすことができます。金沢に来られたことを心から嬉しく思っています。



## 荒木 敬輔 さん (金沢市国際課)

私は総務省の外郭団体、財団法人自治体国際化協会に派遣されており、昨年4月からニューヨークにて仕事をしています。私の所属する協会は、地域の国際化を推進する地方公共団体の共同組織として設立され、東京に本部があり、7つある海外事務所(ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京)では、地方公共団体関係者が海外で行う調査・視察等の活動支援、諸外国の地方行政制度の調査研究等を行っています。

昨年9月11日に起きた米国多発テロ事件から半年が過ぎました。事件に遭遇したときは、多くの人から安否の確認や励ましの言葉をいただきました。人間はたくさんの人に支えられて生きているのだと改めて痛感した事件でした。

今、ニューヨークはすっかり活気を取り戻しています。個人的には、ニューヨークのためにも、日本人観光客が以前のようにたくさん訪れてくれればと願ってやみません。



# トピックス 2001

## 世界を見よう、味わおう 国際交流まつり

世界の味、ファッション、エンターテインメントを集めた「国際交流まつり2001」が、10月6日から7日にかけて市庁舎前広場で開催されました。

ステージではアフリカン・パーカッション、サンバ、二胡などの演奏が繰り広げられ、ところせましと並んだブースではカレーやチジミなど国際色豊かな料理や小物などに思わず足が止まります。近隣の商店街による「5タウンズフェスタ」と協力してウォークラリーも行われ、まちはそぞろ歩く人々であふれました。

秋晴れの中、にぎやかに催された国際交流まつり。もっと積極的に国際交流を楽しみたいと参加したボランティア・スタッフの大活躍も印象的でした。



## アールヌーボーの美を集めてナンシー派展開催

19世紀末からナンシーで活躍した芸術家の作品を集めた「花と装飾 ナンシー派展」が9月1日から24日、石川県立美術館で開催され、その開場式に出席するため、ナンシー市国際文化担当のリリーアンス・シェッフアーレ助役夫妻とナンシー派美術

館関係者が金沢を訪れました。

シェッフアーレ助役らのテープカットで華やかに幕開けしたナンシー派展には、ナンシー派としてアールヌーボー様式を生んだガレヤドームなど代表的な作家の優美な作品が出展され、訪れた人々の目を楽しませました。



## これで安心、カナザワ・ライフ

言葉の通じない海外で暮らすことになったら、毎日の生活にどれほど不便を感じるのでしょうか。そこで、金沢で生活している外国人の市民の方々が少しでも快適に暮らせるよう、4カ国語でガイドブックを発行しました。

ガイドブックは英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語の4種類。それぞれに日本語が併記してあるので、日本人に見せて意志を伝えることもできます。内容は、さまざまな窓口での手続の方法や、健康に関する機関や制度、ゴミの出し方など多彩。緊急のときにも役に立つよう、警察や消防への電話のかけ方、外国語で相談できる窓口、避難場所の地図なども掲載されています。「金沢生活ガイド」は市役所市民課や金沢国際交流財団などの窓口で、無料で配布しています。

## 韓国・全州市との交流をめざして

金沢市は、7番目の姉妹都市として韓国の全州市と提携を結ぶ準備を進めています。全州市は李氏朝鮮王朝を開いた李成桂を輩出した土地として知られ、現在もゆかりの品や建物が大切に保存されています。豊かな海の幸や山の幸に恵まれた全州市は、ピビンバ発祥の地でもあると言われてます。また、庶民の芸術パンソリ(一人の演者が太鼓の伴奏にあわせ、歌・せりふ・踊りを交えて物語を演じる民俗芸能)などの伝統芸能が息づく文化都市でもあり、最近では2002年ワールドカップサッカーの開催地としても注目度が高まっています。

全州市と金沢市はたくさんの共通点をもっています。全州市とお互いに情報交換することによって、金沢市は文化、産業、経済などさまざまな分野

でよりよいまちづくりを進めることができるだろうと期待がふくらんでいます。

### ■全州市概要

人口 62万人  
位置 ソウルから南に約240km  
面積 206.24㎡  
産業 自動車工業、電子工業、機械工業など  
主な言語 韓国語(国語)  
URL www.jeonju.go.kr(日本語)



### 全州市・金沢市 まちづくり共通点

- 1 「文化・芸術の発展」、「緑豊かな環境づくり」、「ITの普及と産業育成」など、共通のまちづくりの目標を持っています。
- 2 全羅北道の道庁所在地。政治、経済、教育の中心です。
- 3 李氏朝鮮王朝の発祥の地。その遺産を大切に保存している文化都市です。
- 4 食文化、まちなみ、芸能など、豊かな伝統文化を持っています。
- 5 中国の蘇州市とも友好都市です。



### 行ってみよう 全州市



○慶基殿(キョングジジョン)  
1410年、李朝の始祖である李成桂の肖像を安置するために創建された建造物(復元)。内部には当時使用された道具類が保存、展示されています。

○韓屋村(ハノンマウル)  
豊南洞地区、校洞地区に王朝時代のままの姿で残り、現在も実際に人が住んでいる伝統的な家屋群。全州市の「伝統文化特別指定地区」に指定され、保存、整備が進んでいます。



○豊南門(ブンナムン)  
全州市を代表する文化財。東西南北の4カ所にあった全州市の城門の内、ただ一つ再現され、保存されています。



2001年4月～2002年3月

# 国際交流ダイアリー

## 春 4・5・6月

4月23日 平成13年度姉妹都市交流委員会総会開催

5月18日 在名古屋ブラジル領事館、エウ



リコ・デ・フレ  
イタス総領事、  
来訪 (写真)

5月21日 タイ国ナコンシータマラート市、  
ソムヌック・ケイ  
チエト市長夫妻、  
来訪 (写真)



6月4日 在大阪・神戸オランダ領事館 ヤン・デ  
フリース総領事、来訪

## 秋 10・11・12月

10月5日 駐大阪・神戸米国領事館、ロバート・  
ルーダン総  
領事来訪 (写真)



11月15日 名古屋アメリカン・センター、ダーナ・  
アン・ウェルトン館長来訪

12月19日 シニア海外ボランティア、森 啓子さ  
ん出発あいさつ

## 夏 7・8・9月

7月5日 青年海外協力隊員、中野 裕美さん、  
湯浅 一充さん、中田 有美さん、シニア海外ボラ  
ンティア、森 啓子さん出発あいさつ

7月26日 ドイツ連邦共和国レーゲンスブ  
ルグ市 ハン  
ス・シャイディ  
ンガー市長、  
来訪 (写真)



8月30日 第18回日ロ沿岸市長会議、山出 保金  
沢市長、V. V. ヤクボフスキー市長ほか参加 (新潟市)

9月4日 在新潟ロシア連邦領事館、クラスリ  
ン・ボリス総領事来訪

9月11日 竹内 康義ブラジル県人会会長、  
中西 忠勇ブラ  
ジル県人会名誉  
会長来訪 (写真)



9月27日 在大阪ベルギー王国領事館、ディ  
ルク・ヴァン  
エークハウト  
総領事来訪  
(写真)



## 冬 1・2・3月

1月21日 ペルーからの交換留学生、レナート・  
アナルコさん来訪



第28号(2001年度) 2002年3月 発行  
金沢市姉妹都市交流委員会  
事務局：金沢市都市政策部国際課  
TEL 076-220-2075 FAX 076-220-2069  
E-mail : kokusai@city.kanazawa.ishikawa.jp